

チームエッフェガーラ

足立 誠

もてぎカートレース第2戦 2010年5月2日

MAXクラス (参加30台)

ツインリンクもてぎ北ショートコース

TT:28位、予選:28位⇒26位、決勝:26位⇒20位 シリーズ:0pt

フレーム:birel/エンジン:ROTAX FR125MAX/タイヤ:MOJO

#### 【準備】

第1戦からの悪い流れを断ち切ることができないままに、レースウィーク突入となりました。

今回はしっかりと練習しなければと思い、練習通いしたのですが、エンジン故障により練習に行くたびに、まともにも走行することができませんでした。悪い流れのときはこんなものです。

レース前日も一からナラシすることになり、前日しか走行できなかった開幕戦よりも走行できない状態でレースに臨むしかない状態になってしまいました。

レース前日にサーキット入りするまでは、正直かなりめげている、引退の二文字が頭をよぎりました。

ただ、何度故障しても一生懸命準備してくれた加藤さんのことを考えると、なんとしてでも結果を出さなければという強い思いもありました。

#### 【レース当日】 - 乗れていない一日 -

公式練習:練習不足だったので目一杯走りました。

タイムトライアル:カんだだけで、終わってしまいました。ダメなときの典型です。

予選:ローリングで派手にスピンしてしまい、最後尾スタート。あがっていかず、26位で終了。

決勝:スタートが見事に決まりました。自分のラインだけが空いている、って状態でした。

この展開を活かしきれないのが今の自分のドライビング状態です。

肝心なところでタイヤを滑らせてしまい、1台ずつ着実にオーバーテイクしていくべき場面でそれができない、といった状態でした。そんな中、4-5周目の最終ヘアピンで、(後で思えば待てば良かったのですが)オーバーテイクに入り、前車と接触し大きく順位を下げてしまいました。

展開を活かしきれない歯がゆさが残りました。

#### 【振り返り】

1. 良かった点 エンジンが復活し、普通に走行できるようになったこと。

2. 改善すべき点 運転姿勢から矯正し、正しい運転ができるよう練習に励むこと。

※今回お手伝いいただいた郡司さんにはたいへんお世話になりました。ありがとうございました。

かなりアドバイスいただき、陥りやすい留意点や一つひとつの積み重ねの大切さを再認識しました。

※加藤さんからは凶星の指摘・説教をいただきました。

自分自身も走行しながら、なぜこんなところでステアリングを切っているのだろうか?、と思うことがあったので素直に受け入れられました。また、このままでは引退できない、と指摘されたことも、私がめげていたのを察知していたかのようで鋭いところを突いてくるな、って思いました。

※この2戦を振り返ると、去年の2戦と同じ結果で進歩がないので、次回までに運転姿勢からやり直して乗れている状態で臨みます(フェスティカ出走予定)。